

今月の 新刊紹介



臨床判断ティーチングメソッド

著：三浦友理子，奥裕美
発行：医学書院
定価：2860 円（本体 2600 円＋税）
B5 判 200 ページ

臨床判断能力がますます求められる医療現場。本書ではタナーの臨床判断モデルをもとに、教育学の最新の知見を交えながら、学生・新人看護師の実践につながる学びを分かりやすく紹介。リフレクションの枠組みにも最適な、看護師の熟達をサポートする 1 冊。



Let's Listen, Speak and Learn 臨床看護英語 第6版

著：仁木久恵，Nancy Sharts-Hopko，
横田まり子
発行：医学書院
定価：1870 円（本体 1700 円＋税）
A5 判 116 ページ

初版から 30 年余り、多くの人に利用されてきたテキスト。今改訂では、患者が病院に来てから退院するまでの流れに沿って Chapter を並べ替えるとともに、使用頻度の高いフレーズや患者支援に用いる具体的な単語を盛り込み、すぐ使える内容へと刷新。



「身体拘束最小化」を 実現した松沢病院の方法と プロセスを全公開

編集：東京都立松沢病院
発行：医学書院
定価：2420 円（本体 2200 円＋税）
B5 判 192 ページ

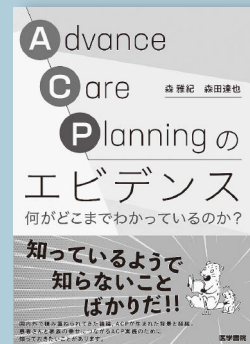
松沢病院が「縛らない病院」へ方針転換し、実際に現場が変わるまでのプロセスを解説。「こんな時はこうして解決した」という具体的な考え方、写真、テクニックは、あらゆる組織にとって参考になる。あの松沢病院のテクニック・考え方をあなたの組織でも！



定本 M-GTA 実践の理論化をめざす質的研究方法論

著：木下康仁
発行：医学書院
定価：3520 円（本体 3200 円＋税）
A5 判 400 ページ

M-GTA（修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ）の初の包括的テキスト。M-GTA の考え方と研究プロセスを最新の見地から詳細に解説し、現在の質的研究をめぐる状況への深い考察と将来の展望を示唆する。究極の M-GTA 入門書であり、質的研究の理論書。



Advance Care Planning のエビデンス 何がどこまでわかっているのか？

著：森雅紀，森田達也
発行：医学書院
定価：2640 円（本体 2400 円＋税）
B5 判 204 ページ

「人生会議」の名で一般にも浸透しつつある ACP だが、その実践に戸惑いを抱く医療者も多い。本書では、緩和ケア領域の第一人者が ACP の概念を整理するとともに、国内外で積み重ねられてきたエビデンスを紹介。ACP 実践のヒントが詰まった、全ての職種にお薦めの 1 冊。



心理的安全性のつくりかた

著：石井遼介
発行：日本能率協会マネジメントセンター
定価：1980 円（本体 1800 円＋税）
四六判 336 ページ

近年、組織づくりにおいて注目されている「心理的安全性」。本書では、話しやすさ、助け合い、挑戦、新奇歓迎、そして心理的柔軟性をキーワードに、その活用法とよりよい職場づくりの方策を提示する。チームの心理的安全性を計測できる組織診断サーベイ「SAFETY ZONE®」付き。

看護管理に
効く
1冊